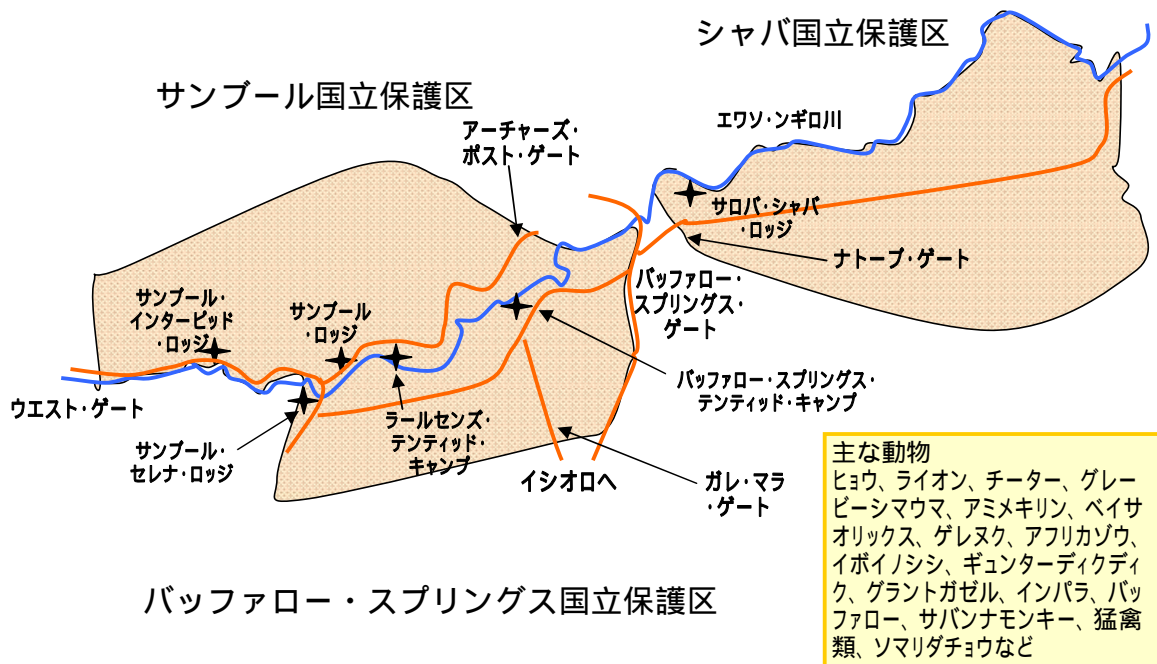


サンブール国立保護区



ナイロビから約350Km、陸路で約6時間。空路で約1時間。ナイロビからの道路は改修工事が進み改善されています。サンブール国立保護区とバッファロー・スプリングス国立保護区は隣り合っており、相互に行き来が可能。他のサバンナと比べると低灌木やアカシアが多く、広々とした草原的なイメージはない。しかし、サンブール国立保護区とバッファロー・スプリングス国立保護区の境界線となっているエワソ・ンギロ川の流れることによって、緑豊かな土地となっている。ここでは、他の地区ではめったに見られないグレービー・シマウマ、アミメキリン、ゲレヌク、ソマリダチョウなどがほぼ確実に見ることが出来る。また、この川沿いではゾウやバッファローの水浴びを時折見かけることが出来る。サンブール国立保護区の東隣に位置するシャバ国立保護区は「野生のエルザ」の作者で知られるジョイ・アダムスの晩年暮らした土地として有名。



= ロッジ =
サンブール・ロッジ

川の北側に位置する。ジャングルの中という雰囲気。サバンナモンキーやリスなども、バンガローの周囲を走り回っている。大きさの違うコテージタイプと、2階建ての建物があり、全て川に面している。



サンブール・セレナ

サンブール・ロッジより比較的新しい。全62室(内ツイン44室)。川の南側に位置し、川に面したバンガローからは川岸で日光浴をするワニを眺めることが出来る。鳥類も豊富で、たくさんの種類の鳥たちが窓辺にやってくる。



サロバ・シャバ

緑に囲まれ、広い庭と大きなプールを持つ。宿泊キャビンは高台にあり、餌を食べに来るワニの鑑賞も出来る。ケニアには珍しくバスタブ付。

アシュニル

2008年開業、バッファロー・スプリングスにある24部屋(テント)の快適なキャンプです。



